

自動車アセスメントとは

- 自動車等の安全性能の評価・公表を行うことによって、車に乗る人が安全な車選びをしやすいように、そして車を作るメーカーのより安全な車の開発を促進するために自動車アセスメント※事業を平成7年度より実施
 - (独)自動車事故対策機構が、市販されている自動車を対象に、衝突時の乗員の被害軽減性能、予防安全性能等の比較試験を行い、その結果を公表
- ※ 自動車アセスメントの一環として、「チャイルドシート」の安全性能比較試験(前面衝突試験、使用性評価試験)も実施

試験の実施

<衝突安全性能評価>

- フルラップ前面衝突試験
- オフセット前面衝突試験



- 側面衝突試験



- 後面衝突頸部保護性能試験



- 歩行者頭部保護性能試験
- 歩行者脚部保護性能試験



<予防安全性能評価>

- 被害軽減ブレーキ(対車両)

H26年度~



- 車線はみ出し警報

H26年度~



- 後方視界情報提供

H27年度~



- 被害軽減ブレーキ(対歩行者)

H28年度~



H30年度~
予定



H29年度
NEW!

- 車線逸脱抑制装置



H30年度~
予定

- ペダル踏み間違い時
加速抑制装置



結果の公表

パンフレットやホームページにおいて、★の数など、わかりやすい形で、評価結果を公表



- 予防安全性能評価のイメージ

メーカー	車種名	被害軽減ブレーキ	車線逸脱抑制	後方視界情報	ASV++
		<ul style="list-style-type: none"> 対車両: 32.0 / 32.0 対歩行者: 25.0 / 25.0 	16.0 / 16.0	6.0 / 6.0	79.0 / 79.0